

### 3 今年度の運営状況について

当初見込んでいた介護報酬について、予定した報酬が望めず、今年度 **5,805 千円程**の補正予算(案)を、去る 1 月 30 日の理事会で承認され、以後評議員会に提案致す予定減収の理由については、主に特養とデイの稼働率の低下があげられます。

#### 1 今年度上半期、じつに新館 6 名、旧館 5 名の入退居室があった。

特養申込者の多くはショートステイをよくご利用されている方も多く、その方々がショートから特養に入居または町内外の他の施設に入居する事で、ショートの枠が空き、新たなショート利用者としてデイ利用者がまとまった期間を毎月利用される事で、デイ利用者が減少していき、その後の利用申し込みが追い付かなかった事。

#### 2 また、特養入居者の平均介護度が軽くなった事も理由にあげられる。

要介護度 4, 5 の方が退居され、主に要介護度 2, 3 の方が入居された事で、平均介護度が当初予算では平均介護度が 3.77 でみていたが、補正後は 3.6 となった処である。

因みに平均介護度が 1 下がると、年間 1,200 万円弱、0.1 で 120 万円弱の増減  
稼働率 1 %では、年間 200 万円弱の増減。

11 月以降の法人事業 既存洗濯機 入替え 2 月 13 日入札し、町内業者が落札  
3 月中には入れ替える予定。